

幼児の教育

科目ナンバリング EDU-103
選択必修 2単位

平沼 晶子

1. 授業の概要(ねらい)

本科目は教育について学んでいくための導入として、まず子どもとはどのような存在かを考え、次に子どもの発達にふさわしい教育・保育について学ぶ。授業では、幼児の教育に関する事例や映像を通してディスカッションを行い、受講生一人ひとりが自身の「子ども観」「教育観」を考え続ける姿勢を養っていく。

2. 授業の到達目標

- ①子どもの発達の道筋を説明できる。
- ②子ども理解のための柔軟で豊かな目を養う。
- ③一人ひとりの子どもの健全な発達を促すための教育・保育のあり方を理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業内提出物・小レポート(50%)、期末課題(50%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

青木紀久代編 『実践・発達心理学』 みらい

参考文献

櫻井茂男・岩立京子編著 『たのしく学べる乳幼児の心理』 福村出版

繁多 進監修 『新・乳幼児発達心理学』 福村出版

神田英雄著 『3歳から6歳：保育・子育てと発達研究をむすぶ(幼児編)』 ちいさいなかま社

5. 準備学修の内容

- ①各回の授業で学んだ内容をノートにまとめて復習をする。
- ②日常的に子どもに関心を持ち、目にしたエピソードを書きとめて授業内で発表する。

6. その他履修上の注意事項

授業では、事例を読んだり映像を視聴しながら、受講生同士が意見交換を行うことを大切にしているため、共に学び合う姿勢をもって取り組んでもらいたい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション:授業概要・授業の進め方と注意事項 (オンライン授業)
子どもとはどのような存在か・教育とは何か
- 【第2回】 生後1年間の身体の育ちと運動機能の発達
- 【第3回】 赤ちゃんがもつ様々な能力
- 【第4回】 周囲との関わりの中で育つ心
- 【第5回】 愛着:特定の人との間に形成される情緒的絆
- 【第6回】 愛着形成に関わる事例を読み解く
- 【第7回】 愛着形成に関わる事例の考察・ディスカッション
- 【第8回】 自己概念・自己評価の発達
- 【第9回】 幼児の知的発達と学びを支える環境
- 【第10回】 仲間遊びを支える人と関わる力
- 【第11回】 (オンライン授業)社会性の発達に関わる事例を読み解く
- 【第12回】 社会性の発達に関わる事例の考察・ディスカッション
- 【第13回】 乳幼児期の遊びを通しての学び
- 【第14回】 乳幼児の保育・教育における保育者の役割
- 【第15回】 全体のまとめと確認 再考:子どもとはどのような存在か・教育とは何か